



くのへ 社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会 社協だより



令和8年4月28日、子育て支援・福祉の啓発活動として、九戸小学校新入児童22名にお祝い品（名入り三角鉛筆）を贈呈しました。

併せて、福祉への興味・関心に繋がるよう、社会福祉協議会・共同募金に関するパンフレットを配布しました。

主な内容

○九戸小学校新入児童へのお祝い	P 1
○令和8年度事業計画	P 2
○令和8年度収支予算	P 3
○社協会費のお願い ○生活福祉資金 ○フードドライブ	P 3
○令和7年度九戸村福祉協力校事業活動	P 4
○寄付のご報告 ○大槌町林野火災による災害義援金の募集	
○九戸村社会福祉協議会親睦会活動 ○あんしんねっと	P 5
○インフォメーション	P 6

この広報は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。



基本理念 「ともに生き、ともに育み、安心して暮らせる地域社会を目指して」

現在九戸村は、人口減少が顕著に進み、令和7年12月末時点で人口が4,956名となり、昨年同月より128名減少しています。少子高齢化も深刻な課題となっており、令和7年12月時点で高齢化率46.9%となり、昨年同月より0.5%上昇しています。令和7年度内出生予定数は9名と昨年度と比較して減少しています。

超高齢化社会の現在、地域共生社会の実現が重要となっており、高齢者の自立した生活を送るための体制整備を幅広い世代が担い手となって高齢者の自立をサポートする地域全体での支え合いの体制作り『生活支援体制整備事業』が重要となっております。

家庭や地域でのつながりの希薄化が進み、社会的孤立や生活困窮、8050問題、9060問題など住民が抱える課題は、複雑化多様化しています。さらに未曾有の自然災害等への備えも体制づくりの重要性が増しています。このような状況で地域で生活するすべての人が安心して生活できる地域づくりが急務となっています。

このような状況を踏まえ、村の第2期地域福祉計画を念頭に「ともに生き、ともに育み、安心して暮らせる地域社会を目指して」を基本理念に、第2期の地域福祉活動計画（令和6年度～令和10年度）を推進してまいります。

令和8年度事業計画

法人運営事業

- 法人基盤の確立
 - ・理事会、評議員会、監査会の開催
 - ・賛助会員の加入促進
 - ・寄付金の受け入れ
 - ・組織強化・事務局体制の充実・強化
 - ・職員の資質向上

地域福祉活動

- ひとり暮らし高齢者の集い事業
- ヤクルト給付事業
- 給食サービス事業
- おでかけサロンの実施
- 買物支援事業
- 除雪見守り事業

ボランティア活動の推進

- ボランティア活動拠点づくり
 - 声の広報、福祉センター居住手作り会、学童保育ボランティア、子育てサロン、地域ごとふれあいサロン、福祉バザー
- ボランティアの育成
 - 災害ボランティア講習会
 - ボランティア育成事業（講座の開催）

SDGs

- リユース事業（制服・運動着・マスク等）
- チャイルドシートレンタル事業
- おさがり交換会
- フードドライブ事業
- カレンダーリサイクル事業

福祉の啓蒙・啓発活動

- 「社協だより」発行（年4回）
- 福祉協力校の指定および助成（村内3校）
- 健康福祉大会の開催
- キャップハンディ講座
- ホームページ、LINEでの情報発信

福祉基金

- 寄付金の福祉基金への積立

児童福祉

- 九戸村学童クラブ運営
- 新入児童お祝い事業

村の福祉活動拠点づくり

- 総合福祉センター管理運営
 - ・住民の福祉活動の拠点となる運営
 - ・福祉センター2階の居住部門の管理運営
 - ・総合相談窓口

障がい者福祉活動

- 地域活動支援センター（エール）
- 居宅介護事業（訪問介護）

村の介護の充実

- 介護保険事業
 - ・居宅介護支援事業・デイサービス事業・訪問介護事業
- 介護予防・日常生活支援総合事業
 - ・デイサービス事業・訪問介護事業
- 介護予防事業
- 水中ウォーキング事業
- 移送サービス事業
- ・管内の通院を支援

相談・支援

- 心配ごと相談所の設置（無料法律相談）
- 日常生活自立支援事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 助け合い金庫貸付事業
- 総合相談事業

福祉団体への支援

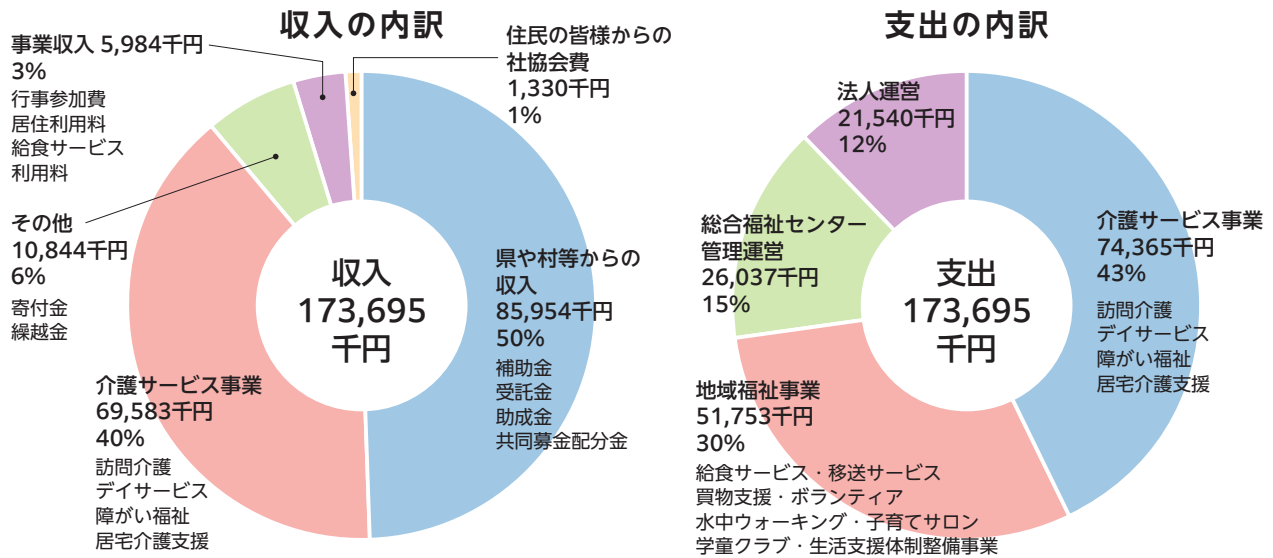
- 岩手県共同募金会九戸村共同募金委員会事務局
- 九戸村老人クラブ連合会事務局
- 九戸村シルバー人材センター事務局
- 九戸村ボランティア連絡協議会事務局
- 九戸村身体障がい者協会事務局

生活支援体制整備事業

村からの受託事業で、高齢者の自立生活の体制を整備するため、生活支援コーディネーターを配置しています。

- 地域住民が担い手となる地域の支え合いの体制づくり
- ふれあいの居場所「はずのいえ」活動支援の他に戸田地区・江刺家地区におけるサロン活動の拠点づくり
- 地域訪問にて、ニーズ調査を実施し、福祉サービス、サロン活動、マップ作りなど様々な福祉活動へのつなぎ

令和8年度収支予算



社会福祉協議会 会費納入にご協力ください

九戸村社会福祉協議会の活動は、公的機関（国・県・村など）からの補助金や委託金、共同募金助成金、寄附金のほか、全世帯から納入いただく会費が大きな原動力となっています。

九戸村社会福祉協議会会費の納入は強制ではなく任意ですが、地域福祉の向上を図るため、趣旨にご賛同いただき、会費の納入にご理解・ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

会費・・・年額700円（村内全世帯）

※行政連絡員さん・班長さんを通じて納入いただいております。

生活福祉資金貸付事業

経済的自立および生活意欲の助長促進、在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活を送ることを目的に生活福祉資金の貸付をおこなっております。

相談を希望される方は、地区の民生委員もしくは当協議会までお問い合わせください。

- 総合支援資金〔生活再建に必要な資金〕
- 福祉資金・福祉費〔日常生活上で一時的に必要な資金〕
- 福祉資金・緊急小口資金〔緊急かつ一時的な生計維持の資金〕
- 教育支援資金〔就学に必要な入学経費、就学経費〕
- 不動産担保型生活資金〔住まいを担保に借入れする資金〕

フードバンク事業

令和8年4月1日からフードドライブ事業を開始しました。

九戸村社会福祉協議会の1階窓口で対応しております。

ご家庭からまだ食べられる保存が効く食品を寄付していただくことで、食料支援を必要とする家庭や団体に届けられます。

フードバンク岩手様を通じ、岩手県内で必要な食料支援に役立てられます。

～お願い～

- ・賞味期限まで2か月以上あるもので常温保管が可能なもの
- ・未開封のもので賞味期限の記載があるもの

わたしたちの福祉活動

(令和7年度九戸村福祉協力校事業活動)



近年、地域社会の変化に伴い、地域コミュニティの希薄化、地域の安全・安心の問題、要支援者の孤立化など、地域全体の福祉力が低下しており、福祉教育の推進が急務となっております。

そこで、当協議会では、村内3校を福祉協力校に指定し、福祉教育を支援しております。

九戸村立九戸小学校

4年生がキャップハンディ体験をしました。「高齢者や体が不自由な方についてわかり、これからは自分から声をかけて、手伝いたい。」という感想がたくさんの子供から聞かれました。

また、福祉学習、募金活動、環境整備、寄付のための書き損じはがき・プルタブ・タオル回収、福祉マラソンに取り組みました。



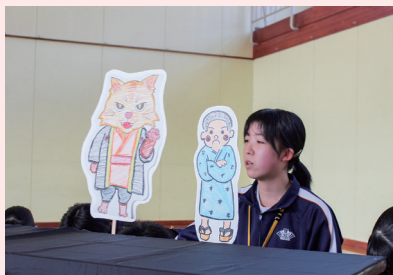
九戸村立九戸中学校

環境美化推進運動、募金活動、1円玉募金活動等に取り組みました。



岩手県立伊保内高校

九戸村地域子ども読書会にて、九戸小学校の児童に紙芝居、絵本の読み聞かせ、紙人形劇、レクリエーションを行いました。また、募金活動、災害ボランティア講習会に参加しました。



ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

〔令和8年2月27日〕
匿名
【肌着20枚】
【リハビリパンツ5枚】

〔令和8年3月26日〕
匿名
寄付金
10,000円

〔令和8年3月〕
匿名
【精白米27.46kg】
寄付先
ふれあいの居場所「ほずのいえ」
フードバンク岩手



〔令和8年3月24日〕
九戸村舞踊研究会 様
寄付金 30,000円
舞踊発表会DVD



〔令和8年4月20日〕
秋元順一 様
【たまねぎ・じゃがいも】
ふれあいの居場所「ほずのいえ」のふれあいカレーで使用させていただきます。

〔令和8年5月〕
山口忠一 様
【もち米7.5kg】
ふれあいの居場所「ほずのいえ」のおやつ作りで使用させていただきます。

〔令和8年3月24日〕
九戸村納税貯蓄組合連合会 様
寄付金
140,000円



〔令和8年4月20日〕
テーオー食品株式会社 様
【エブリカレーフレークS
1kg 12袋】
ふれあいの居場所「ほずのいえ」のふれあいカレーで使用させていただきます。

大槌町林野火災による災害義援金の募集

【受付期間】

令和8年5月7日(木)～8月31日(月)

【募金方法】

- お振込み：ゆうちょ銀行
□座番号：00120-1-452437
□座名義：岩手県共募大槌町林野火災による災害義援金
- 九戸村共同募金委員会（九戸村社会福祉協議会）
窓口へ持参

九戸村社会福祉協議会職員親睦会

◆クリーン行動日◆

4月11日(土)田代地区
21名が清掃活動を行いました。



あんしんねっと 日常生活自立支援事業

この事業は、高齢者や障がいをもった方が、地域で安心して生活が送れるよう日常的な金銭管理サービス等を行う事業です。通帳管理ができない、支払手続きが難しい状況であるなど、支援が必要になった場合に利用できるサービス（要契約）です。



電話 41-1200 九戸村社会福祉協議会

ご利用にあたっては、ご本人にこのサービスを受ける意思があり、なおかつ契約の内容をある程度理解できることが必要です。
判断能力がご本人にない場合は、「成年後見制度」をお勧めします。

成年後見制度とは

精神上の障害によって判断能力が十分でない方（認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者など）を法律的に支援する制度です。

インフォメーション・information

福祉車両の払い下げについて

当協議会では、デイサービス送迎に使用していた10人乗りハイエースの払い下げを行います。払い下げを希望する方は、見積書を令和8年7月17日（金）までに、当協議会までに提出ください。なお、車両は原則として現物のお渡しとなります。落札者には、後日ご連絡します。

【トヨタ・ハイエース】

車 種：ハイエース
排 気 量：2.69kw
駆 動：4WD
ミッション：AT
乗車定員：10名
燃 料：ガソリン
年 式：H25年
車 検：R8年8月26日
走行距離：162,545km
(5月15日時点)



【申し込み・お問い合わせ先】

社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会（九戸村総合福祉センター内）
TEL：0195-41-1200（平日8:30～17:00）

心配ごと相談所

開設日	相談時間(1名30分以内)	担当相談員
令和8年 7月8日(水)	午後1時30分～ 午後3時30分	橋本 剛 弁護士
9月17日(木)	午後1時30分～ 午後3時30分	上山 信一 弁護士
11月11日(水)	午後1時30分～ 午後3時30分	橋本 剛 弁護士
令和9年 1月14日(木)	午後1時30分～ 午後3時30分	上山 信一 弁護士
3月10日(水)	午後1時30分～ 午後3時30分	橋本 剛 弁護士

福祉サービス苦情解決相談窓口を
設置しています。

当協議会で提供している福祉サービスについての苦情等の相談窓口を設置しています。

<相談、苦情等の受付先電話番号>

☎ 0195-41-1200

<相談、苦情等の受付担当者>

安達さつき、久保田知美

<第三者委員>

小田野幸、日影恵子

なお、下記においても苦情相談の受付をおこなっておりますので、気軽にご相談ください。

<岩手県福祉サービス運営適正化委員会>

☎ 019-637-8871

～ ふれあい食堂のお知らせ ～

日 時：6月27日(土) 9:30～開いています！

場 所：ふれあいの居場所〔ほずのいえ〕

※ふれあい広場向かい



お昼に地域の人々が
作るカレーライス
を食べに来てくだ
さい☆シ

—— 編集・発行 ——

社会福祉法人 九戸村社会福祉協議会

〒028-6502 九戸村大字伊保内7-39-4
(九戸村総合福祉センター内)
TEL 0195-41-1200
FAX 0195-42-2064

ホームページアドレス

<http://www.kunohe-shakyo.jp/>

